

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値
③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	SNSの普及や習い事の影響により、放課後の子供同士の活動機会や地域の大人と子供の交流する機会が減少していることが課題となっている。	引き続き他学年の児童と地域の大人と体験活動を通して交流する機会を増やしていく。また、各種団体やボランティア等、人材の新陳代謝も図りながら、活動内容の充実を図る。	昨年度は体験活動や地域との交流機会が十分に確保できない課題があったが、今年度は事前の調整や周知方法を見直したことで活動回数や参加機会が増加した。引き続き地域との連携を深め、多様な体験活動を通じて子どもの社会性や可能性を広げる取り組みを進めていく。	様々な活動体験で子供の可能性の輪を広げること。地域の大人と交流して縦の関係性を築き、子供の社会性を伸ばすこと。	40	%	50	50